

◆ 七転八起 ◆



教室に入ってみる。静寂…。

そこにはひたすら本と向かい合う3年生の姿があった。小説、エッセイ、新書等…。

今日は、3年生の「読書の時間」。今年は10月27日から11月9日までの文化の日を中心に開催される「第74回読書週間」に合わせ、本校で毎年実施している取組である。来年2月には「ビブリオトー

ク」も実施予定だ。

ところで今日の新聞各紙では、ホセ・ムヒカ元ウルグアイ大統領の政界からの引退が報じられている。愛称「ペペ」。高齢であることや病気が理由とのこと。『世界でもっとも貧しい大統領 ホセ・ムヒカの言葉』（佐藤美由紀著 双葉社）などを読んでいる生徒さんは…、と思って探してみたのだけれど残念ながら見つけれなかった（ひょっとするといらっしゃったのかもしれませんが…）。

そのペペ、若者へ伝えたいこととして「人生で成功するということは（人を）負かすことではない。**倒れるたびに起き上がるということだ**」と呼びかけた（10月22日付け 茨城新聞）。

この状況下、大変重い言葉である。そこには、温かな思いやりとともに我々を力強く鼓舞するエネルギー（熱さ）がある。前にも書いたけれども、あるハンドボールの試合で、何度倒されても前へ進むM君のことを思い出す。あの姿には、本当に勇気をもらった。今はこんな状況だけれど、起き上がることを忘れてはならないと改めて感じた一時であった。

今日歩いたある教室に「**七転八起**」の置物を発見。こんなシンクロニシティもあるんだなあ、とペペの言葉に思いを馳せた。

